



小糸小だより

2026年（令和8年）9月1日発行

学校教育目標

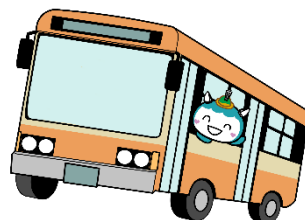
じょうぶな子
思いやりのある子
よく考える子
がんばる子
進んでする子



2学期スタートです

長い夏休みを終え、2学期がスタートしました。夏休みはいかがお過ごしだったでしょうか。子どもたちは普段なかなか経験できないことに取り組むことができ、一回りも二回りも大きく成長できたのではないかと思います。2学期もできるだけ時間を取って子どもたちと関わりたいと思っています。見かけたときには、楽しかった思い出などたくさん聞かせてくれると嬉しいと思っています。

さて、2学期は一年間で一番長い学期です。運動会をはじめ、6年生の日光修学旅行や5年生の八ヶ岳野外体験教室といった宿泊学習、遠足や社会見学などの学校行事が目白押しです。一つ一つの体験が、子どもたちを大きく成長させていく大切な機会となります。また、それと並行して行う日々の各教科の学習においても、これまでに学んだことをより深め、新たな知識などを習得していくことになります。充実した学校生活を過ごし、心身ともに大きく成長できる期間となるようにしてもらいたいと思っています。保護者の皆様には、子どもたちが日々の学習に安心して取り組む環境づくりについて、ご支協力くださるよう改めてお願いします。特に、まだ暑い日々が続くことが想定されますので、毎朝の朝食や睡眠時間の確保など、体調管理については引き続きご留意くださるようお願いいたします。



今年の夏休み中にも、各地で大きな災害の被害が発生しています。熊本県での大きな地震、千葉県での台風15号の異例のコースによる集中豪雨、茨城県で発生した地震、各地で連日のように発生するゲリラ豪雨、海外でも大きな地震が複数発生しており、数え上げればきりがなくらいです。災害はいつ、どこで起こるか分からない。ということを念頭に置き、日頃から防災意識を高めていく必要があります。学校では、機会をとらえて各種訓練を行うなど、子どもたちの防災意識の啓発に努めております。ご家庭においても災害時にどのように行動するとよいのか（例えば登下校中に大地震が起こった場合にどうするのか、保護者不在で子どもだけで家にいる場合のどうするのか等々）を子どもたちと一緒に確認しておくようお願いします。また、各種警報の表現が気象庁で見直しをされています。詳細は別にプリントを配付しますが、気象庁や自治体からの情報を確認し、万が一の際には命を守るために最善の行動がとれるようにしておいてください。



児童支援担当より

今日から2学期がはじまりました。夏休みはどうだったでしょうか。

3年前の学校だより9月号「児童支援担当より」の欄に、父の実家である島根県の隠岐の島に久々に行ったことを書かせて頂きました。その時は、3年生の甥っ子と一緒に島に止まっていた海上保安庁の船「さんべ」について調べ、保安庁の方にインタビューをし、自由研究の作成に時間を費やしました。今年は、3年ぶりに島に行き、島の観光を行いました。

正確には、隠岐諸島（知夫里島、中ノ島、西ノ島、隠岐の島）という4つの島からなります。私は幼い頃、祖父の住んでいる隠岐の島に毎年夏休みに帰っていました。何となく近くに島があるということは知っていましたが、今年の夏は初めて他の3つの島にも行ってみました。

それぞれの島はレンタカーでまわりました。借りる際に「野生の馬や牛が道路にいるけれど、なるべくいなくなるまで待っていてあげてください。そのうちいなくなりますからね～」と言われ…数匹いるのかなと思ったら尋常じゃない馬や牛の数に驚きました。知夫里島は牛が道路に寝ていたり、そこら中に狸がいたり、、西ノ島は馬が多く、車に近づいてくる馬もいて、サファリパークにいるようでした。人はほぼ港にしかいなく、野生動物にたくさん出会う、島での体験になりました。もちろん景色も素晴らしかったです。

よく「夏休みにしかできない経験を…」と言いますが、素敵な島での経験はまさに夏休みにしかできない経験でした。小糸の子どもたちもきっとたくさんの経験をしたのではないのでしょうか。先日学校であった子どもたちも「サッカーの大会で優勝したよ!」と嬉しそうに報告してくれました。今日から、子どもたちの夏の思い出をたくさん聞けることを楽しみにしています。2学期もどうぞよろしくお願いします。

（児童支援担当）

朝の欠席連絡等について

学校では児童の出欠席の確認のために「すぐる」による欠席連絡フォームを活用しています。担任は、8時30分に教室に行く前に職員室でその情報を確認しています。そこに欠席や遅刻の連絡が入っていると、その情報をもとに朝の健康観察を行い、そのまま子どもたちと朝の会を行い、一日の予定の確認や必要な連絡事項を話します。しかし、欠席等の連絡が入っていないにもかかわらず教室にいない子があれば、登校している子たちに最低限の連絡を伝え、その子どもたちを教室に残して職員室に戻り、保護者に連絡を入れて状況の確認をすることになります。その間、大切な子どもたちとの時間をロスしてしまうことになります。各ご家庭により事情はそれぞれですが、欠席や遅刻の際には確実に8時30分までに連絡フォームでお知らせいただくようお願いします。



おおだこ通信



令和8年9月
藤沢北警察署
生活安全課
スクールサポーター

楽しい夏休みも終わり、学校生活後半のスタートですが、スムーズに生活のリズムを切り替えられないで悩みを抱えることもあると思います。
家族や先生にも話せない悩みごとや困ったことがあったら、警察や県の各種相談窓口または全国共通の相談窓口を開設していますのでご利用ください。

～ 警察への相談 ～

★ 神奈川県警察 「少年相談・保護センター」 ユーステレホン

いじめや犯罪被害で困っている少年や、子どものことで不安を抱えている保護者の皆さん、一人で悩まず、ユーステレホン等にご相談ください。

よいこ なやむな

0120-45-7867 (フリーダイヤル)

まるまるよいこ

045-641-0045

受付時間 平日(月～金) 8:30～17:15
(土日、祝日、夜間は留守番電話)

専門の相談員が少年の非行問題やいじめ、犯罪被害などに関する相談を受けその立ち直りを支援しています。

★ 特殊サギ救出テレホン「SOS」

むしのいいはなし こわいよ

045-641-5014

受付時間 平日(月～金) 8:30～17:15
(祝日、年末年始を除く)

緊急の場合は110番



特殊詐欺、強盗などの闇バイトで犯罪に加担する少年が急増しています。

- ・勧誘され困っている
- ・自分や家族に危害が及ぶかも
- ・グループから抜きたい
- ・与えられた仕事が犯罪かも

などの相談を受け付け、必要な場合は本人や家族の保護も行います。



★ 性犯罪や性暴力の相談(性犯罪110番)

0120-38-8103 (フリーダイヤル)

#8103 (ハートさん)

24時間受付

★ 緊急を要しない事件・事故などの未然防止に関する相談は警察相談

#9110

または、最寄りの警察署の住民相談係へ
(藤沢北警察署 0466-45-0110)



～ 各種相談窓口 ～

- ・こころの電話相談(県精神福祉センター)・・・0120-821-606
- ・子ども家庭110番(神奈川県児童相談所)・・・0466-84-7000
- ・人権・子どもホットライン(神奈川県子どもみらい局)・・・0466-84-1616
- ・子どもの人権110番(横浜地方法務局)・・・0120-007-110
- ・24時間子どもSOSダイヤル(全国共通)・・・0120-0-78310